

— 地域とともにこれからも —
扇精光コンサルタンツ 株式会社



所在地：〒851-0134 長崎市田中町585番地4
 TEL：095-839-2114
 FAX：095-839-2197
 URL：http://www.ougis.co.jp/
 従業員：100名
 設立：昭和38年6月
 代表者：代表取締役社長 安部清美



本社社屋



清掃・ボランティア活動



(一社)長崎県測量設計コンサルタンツ協会ソフトボール大会 優勝



都市計画道路の検討・詳細設計



国道34号線の交差点詳細設計



カルバート工の検討・詳細設計



補強土擁壁の検討・詳細設計



法面の検討・詳細設計



河川護岸詳細設計



工業用水道配水池・送水ポンプ施設詳細設計



橋梁点検



道路事業の実施に伴う整備効果の検討

我が社の経歴

当社は昭和33年に測量器の販売・修理を主軸に「扇測量器店」として創業し、昭和38年に「扇精光株式会社」を設立、業務内容も測量業、補償コンサルタント、建設コンサルタント業務そして文化財業務へ拡大し、地域の社会資本・基盤整備の発展とともに歩んできました。平成25年5月1日「扇精光コンサルタンツ株式会社」に社名変更し、創業以来「地域と共に」の経営理念のもと、「信念笑顔」を旨として、地域社会の発展を実現するための、測量・設計・補償・文化財分野の技術を継続的に強化するとともに、より安全・安心な社会を目指して、維持管理、防災、減災分野へ、蓄積された技術と経験に、更に研鑽を重ね、尽力していきたいと考えています。

当社の業務

当社は、設計技術者だけでなく、多くの測量士、補償業務管理士及び埋蔵文化財調査士が在籍しております。部署を横断して、意思疎通を図りながら、よりよい成果を提供し社会資本整備の一翼を担っています。

官公庁をはじめ民間企業などから多くの信頼を頂きな

がら、地域社会の継続的な発展と、安全・安心な社会づくりのため、道路・橋梁事業や都市・地方計画事業、河川・砂防事業の社会が求めるサービスに、「最新の設備」「豊富な経験」「確かな技術」で、次世代へ価値ある社会資本を引き継いでいくため、顧客のニーズを的確にとらえ、自然環境との調和を基本に、高い技術力と信頼ある設計成果を提供することを目指しています。

道路・橋梁事業

社会基盤の骨格となる道路に関して、地域性やコスト縮減、防災、交通安全、景観など様々なニーズに対して、総合的な計画・設計に取り組んでいます。また、既設構造物の長寿命化として、調査・点検・診断を行い、ライフサイクルコストを考慮した適切な補修・点検計画の立案、補修・補強設計などにも積極的に取り組んでいます。

都市・地域計画事業

都市や地域が抱える様々な課題に対して、ワークショップなどの住民参加手法なども取り入れながら、豊富な実績と幅広い視野でまちづくり、地域づくりに関する総合的な計画作成も行っています。

河川・砂防事業

河川構造物設計などのハード対策に加え、河川管理施設の維持管理計画の策定、情報提供手法の提案などソフト施策も効果的に取り込んだ河川計画、河川・砂防構造物設計、河川管理施設の適切な維持・管理計画の策定に取り組んでいます。

農業土木

農村地域の振興に向けた施策やその方向性を示す農村振興計画等の提案や農業を支える基盤となる農道の計画・設計、農地への灌漑を目的としたため池の設計や各種農業水路の設計などのインフラ整備に関する提案、既往施設の維持管理計画の策定に取り組んでいます。

上下水道

生活に密着した上下水道のパイプラインをはじめ、高度化する時代の要請に応えるため、上・下水道ビジョンや中長期計画の策定をはじめとし、上下水道に関わるあらゆる申請書（認可申請書、補助申請書、他）の作成、各種施設の計画、基本設計、詳細設計を行っています。

地域貢献活動

毎月、最終土曜日にボランティア活動として、会社周辺の直轄国道を清掃しています。国土交通省九州地方整備局長崎河川国道事務所の「ボランティア長崎」と長崎市市民協働環境美化推進事業の「里親」に登録し、きれいな歩道を維持できるように活動しています。

この他、「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」の世界遺産登録の活動支援、スポーツで豊かな長崎をつくる活動を行っている長崎のサッカークラブ「V・ファーレン長崎」、音楽文化の活動を行っている「OMURA室内合奏団」の支援等を行っています。

おわりに

当社は、「地域とともにこれからも」をキャッチフレーズとして明るくたくましく仕事に取り組み、地域社会に貢献し、住みよいまちづくり、地域経済の発展に努めていきたいと考えています。

(文：代表取締役 安部清美)